

第 26 回アジアテコンドー選手権大会

キョルギ日本代表選手選考基準

1. 本基準の目的

第 26 回アジアテコンドー選手権大会（5 月：ベトナム予定）におけるキョルギ種目の日本代表選手選考について次のとおり定める。

2. 選考実施日

2024 年 1 月

3. 選考手続

- (1) 強化委員会は、本選考基準に従って代表選手の選考を実施し、強化本部の審議を経て、代表選手候補を 2024 年 1 月の理事会または経営会議に上程する。
- (2) 理事会または経営会議にて、本選考基準に従い選考されているか審議し、確定する。

4. 選考基準

(1) 選考対象者

選考対象者は、次の①から⑦のすべてを満たす者とする。

- ① 当協会に個人会員として登録されている日本国籍を有する者
- ② WT が定めるアジア選手権大会における年齢要件を満たす者
- ③ 第 26 回アジアテコンドー選手権大会でメダル獲得を目指せる日本テコンドー界の期待に応え得る競技力を持つ者
- ④ 当協会の定める定款、倫理規程その他諸規程を遵守している者
- ⑤ その心身の健康状態等に照らし、第 26 回アジアテコンドー選手権大会に日本代表として参加できる者
- ⑥ 当協会の強化計画を優先して活動できる者
- ⑦ 国技院の段・品取得者

(2) 選考階級（9 階級）

男子 / -54kg 級、-58kg 級、-63kg 級、-68kg 級、-74kg 級

女子 / -46kg 級、-49kg 級、-53kg 級、-57kg 級

(3) 選考方法

- ① オリンピック階級 男子 / -58kg 級、-68kg 級、女子 / -49kg 級、-57kg 級について

は、大陸別予選日本代表選考会において優勝した選手を当該階級の代表選手とする。

- ② ①以外の階級については、第 17 回全日本選手権大会の 1 位の選手を当該階級の代表選手とする。

(4) 派遣階級の追加について

第 17 回全日本選手権において選考階級以外の階級で 1 位になった選手につき、第 26 回アジアテコンドー選手権大会への参加意思があり、選考対象者の要件を満たし、かつ、強化本部が派遣方針に見合う力量があると判断した場合には、当該選手を代表選手として選考する場合がある。但し、派遣にかかる経費は原則として自己負担とする。

5. 代表選手の追加選考

強化本部は、代表選手を辞退または解除された選手がいた場合又は第 17 回全日本選手権大会 1 位の選手が 4. (1)①～⑦を満たさなかった場合には、必要に応じて代表選手を追加選考することができる。

6. 選考対象者の要件の事後的検討の原則禁止

選考実施日後に、選考対象者が前記 4.(1)①から⑥いずれかに該当しないことを理由として選考対象から外すことはできない。

但し、当該選考対象者が故意又は重大な過失により、前記 4.(1)①から⑥に係る事実について申告をせず、または虚偽の申告をした場合はこの限りではない。

7. 選考に関する不服申立

選考について不服がある場合、選考対象者は、スポーツ仲裁規程に従って、不服を申し立てることができる。

8. 代表選手の指定解除

下記①～⑥に該当した場合、理事会の決議により、代表選手の指定を解除する場合がある。ただし⑥については、理事会での決議は不要とする。

- ① 当協会の強化計画を優先した活動ができない場合
- ② 正当な理由なく強化方針及び指示に従わない場合
- ③ 当協会の定める定款、倫理規程その他諸規程違反を犯した場合
- ④ 代表選手として不適切な言動を行った場合
- ⑤ 怪我や疾病により第 26 回アジアテコンドー選手権大会に参加できなくなった場合
- ⑥ 代表選手本人から指定解除の申し出があった場合

以上